

ゆらの通信

Vol.5

平成19年6月

久万高原はたくさんの花が香るさわやかな気候になりました。ひと月ほど前に巣箱に入った日本ミツバチがせっせと蜜を運んでいます。皆様いかがおすごしでしょうか。

由良野の森に入ると、すぐ正面に三つの山が並んでいますが、その真ん中が共生林の雑木山です。去年までは登る道えない状態でしたが、現在歩道が整備されて山の手入れが進んでいます。ミズキ・コシアブラ・コナラなどの雑木林を通り、赤松林を抜けると、はるか遠い山並みが見渡せます。心が晴々と広がり、生きていることが奇跡だと感謝したくなる一瞬です。

19年度の総会も無事終わり、いよいよ由良野の夏が始まろうとしています。高原の夏は過ごしやすく緑の美しい季節です。6月は養蚕も始まり桑の実が熟す頃です。由良野の森にぜひ足をお運び下さい。

2007年

2月1日 由良野の森積雪

この冬はいつも比べ雪が少なく、殆ど除雪を行わなくて済みました。雪景色は美しく、特に月明かりに照らし出され静まりかえった由良野の森はこの世のものとは思えません。



3月4日 第12回こども森林博士号講座 (エビネの苗作り)

今回の講座は、昨年6月4日第7回講座で林の中に定植したものと同じエビネ苗を作りました。自生エビネの増殖実験です。エビネのバルブと呼ばれる瘤状の根を2~3個ずつに分け、ミズゴケに包んでポットのなかに入れます。バルブを探った残りは林に植え直しました。(これはこの春すでに花が咲きました) 出来上がった苗51個。この春、もう新しい芽が出ています。



3月11日 人を良くする「食」の講座

高知ナチュラルネットワーク代表の野本江利香さんを講師に招き、地元「ふじみね元気村」と一緒に愛媛有機農産生協の協力を得て行わされました。講義の後、子供を合わせて総勢60名が、野菜・植物性・無農薬・無添加の食材で、いろんな種類の料理をつくりました。全員がお腹いっぱい食べても余るくらい作ったのに、生ごみは茶碗一杯ほど。「食」と「食品」。1日3回摂っているモノについて楽しく学んだ1日でした。



4月15日 第13回こども森林博士号講座（木の高さ調べ2）

昨年第5回の講座で行った木の高さ調べ。同じところを測りましたが、昨年使った定規では短いので1メートル継ぎ足しながら行いました。「1年でこんなに大きくなるんだー」と木の成長に驚きながら植林した山を登りました。2時間ずっと上を見上げながらの調査に、首と足腰はふらふらになりました。しかし、昼食を摂るとすぐに元気に。午後にはみんなでシイタケのほだ木作りをし、森に菌を打ち込む音がこだましました。



午後からシイタケほだ木作り



4月22日 アンサンブルさくら（児童・生徒のためのクラシック演奏会）

昨年6月に演奏会を行っていただいたアンサンブルさくら、今回は子供たちのためのクラシックコンサート。雨にもかかわらずたくさんの方に来ていただきました。リラックスして聞ける曲・一緒に歌える曲があり、みんなで楽しく参加したひと時でした。次回は大人のためのクラシックを秋に予定しています。



4月24日 ニワトリ小屋完成

3月末に卵を温めていた土佐地鶏2羽が卵を孵し、ひよこが10羽生まれました。まさかヒヨコが孵るとは思っておらず、農協に7羽の雛を頼んでいました。その雛が明日来るという4月24日、北海道釧路から来ていた友人たちに手伝ってもらい、ニワトリ小屋がやっと完成しました。鳥小屋にはもったいないと言われながらも、現在小屋は24羽のニワトリで賑わっています。冬、雪の日にも安心。大活躍の予定です。



5月6日 第14回こども森林博士号講座（雨上がりの生き物さがし）

この日は朝から雨が降っており、昼前から晴れるという予報。予定では（春の虫を捕まえよう）でしたが、「小雨なら傘をさしながらやろう！」と云う事になり、（雨上がりの生き物さがし）を行いました。 雨上がりに生き物がいるの？ そう、いるのです。たくさん捕まえて観察した後そつと放しておきました。



5月8日 日本蜜蜂巣箱に入る

以前から何とか入らないものかと思っていた蜜蜂。やっと巣箱に来てくれました。今年はそっとしておいて、来年から蜜を分けてもらえたたらと思っています。これからどんどん草の実・木の実の受粉をがんばってもらいましょう。



5月20日 平和の火列島リレーの「平和の火」

6月22日の夏至の日から行われるアースデイ北海道in屈斜路で、キャンドルナイトに使われる「灯」平和の火が、福岡県星野村を出発し四国をリレー中、ゲストハウスで一泊しました。ちょうどその日は世界平和の祈りの日。世界中でその為のイベントが行われた日でした。



6月3日 会員親睦餅つき

改装中の染織工房の土間で餅つきを行いました。パワフルで経験豊富な会員さんのおかげで美味しいお餅がたくさんつけ、子供たちも丸めるのを手伝ってくれました。全員参加の餅つきは、活気を感じ、何度も楽しくおいしいひと時です。

同じ6月3日午後、19年度ゆらの総会をおこないました。めったに会える機会のない会員同士の交流にもなりました。由良野の森がたくさんの方々に支えられ、成長を続けているのを感じました。



染織工房リフォーム中

餅つきを行った工房。由良野の森に唯一残る古い建物。ここを少しずつリフォームしています。去年の秋に床下、この冬に床、春に内壁、先日電気と皆さんの協力を頂き少しずつ生まれ変わっていきます。



共生林

由良野の森共生林もどんどん整備されています。去年からこの春までに大きく変化しました。元がどんなだったか想像ができない位です。生物の調査も進んでおり、貴重なデータも残されています。何年かかるとここが高原の宝石のような所になるのでしょうか。とても楽しみです。



ゆらの事務局より

電話連絡いただきましても、戸外で作業しており不在のことが多くご迷惑をおかけしています。事務局へは 0892-21-8076 へ FAX か電話で、昼休みか夜間にご連絡いただければ応答できると思います。又、E-mail yurano@yuranonomori.jp でも連絡をお受けできます。学校・地域行事等で不在にすることもあります。お越しの際は御一報いただければ幸いです。